

厚田区の旬な話題をお届けします

回覧

厚田区あつたかニュース

第15号（令和元年11月発行）

第8期厚田区地域協議会スタート

10月15日（火）第8期の厚田区地域協議会委員15名が石狩市から委嘱されました。任期は2年間。

地域協議会は地域の意見を地域づくりに反映させるための重要な組織であり、地域づくりのための審議会的な組織です。例えば、市からの諮問や意見聴取事項を審議し、市長に対して意見を述べる事が出来ます。

また、地域振興のための基金（通称：地域づくり基金）の活用について団体などからの提案を協議する役割があります。

地域協議会委員は、地域住民のアイデアを聞き取り会議の場で委員同士で情報を共有し、住民と行政の協働の可能性を探り、会議の中で地域経営と特色ある地域づくりの方向性を定めるという役割もあり、地域協議会が住民（団体やコミュニティ組織・自治会などを含む）と行政の橋渡し役を担っています。

これまでも地域振興団体の設立に向け助言やサポートなどを行い、行政と連携した取り組みの中で、「厚田こだわり隊」や「厚田アクアール実行委員会」など様々な団体が新たに誕生しました。



第8期最初の厚田区地域協議会。加藤市長から委嘱状が交付されました。

第8期厚田区地域協議会委員

（任期：令和元年10月1日～令和3年9月30日）

役職	氏名	居住地
会長	築田 敏彦	望来
副会長	渡邊 教円	厚田
委員	東 幸子	聚富
委員	大内 さつき	聚富
委員	加藤 亞弓	望来
委員	鎌田 憲一	厚田
委員	小山 玲子	厚田
委員	今 光江	古潭
委員	笹谷 清一	聚富
委員	角野 亮太	望来
委員	平賀 敏和	発足
委員	丸山 真嗣典	厚田
委員	森田 瞳	望来
委員	八木沼 英晃	望来
委員	吉村 貴文	厚田

会長・副会長以外は五十音順

地域や今活動している団体で何か面白いことをやってみたい、厚田の活性化に取り組んでみたい、こんなアイデアがある、などありましたら、お近くの地域協議会委員を通じて地域協議会の場に気軽に意見を届けてみてください。

また会議はどなたでも傍聴が可能です。

興味のある方は 事務局：厚田支所地域振興課

TEL0133-78-2012 まで



道の駅情報！

令和元年来場者数（4月～9月）

来場者数 366,365人（前年同比72%）

道の駅がオープンして早いもので1年半が経ちました。昨年は年間61万人を超える来場者で大賑わい。今年度はどうでしょうか…。

道の駅の指定管理者、株式会社あい風からいただいた情報では、来場者、売上げとも9月末の前年同比で約7割とのこと。2年目を迎えオープン効果が薄れていることもあり来場者は減少しています。3年目に向けて現在の来場者数を維持することはもちろん、更に向上させることができるか、これからの課題です。

今年は野菜コーナーが昨年より充実し、お客さんにも喜んでいただけたようです。今後もっともっと厚田の豊富な農産物、海産物が店頭に並び、更に魅力あられる道の駅になるためにも、地域の生産者の皆さんとの連携が大切になってくると思います。

農家の方や漁師の方など、生産者の皆さん、道の駅での販売に興味のある方はぜひ一度株式会社あい風までご相談ください。

また、これから本格的な冬となり、来館者数が厳しい時期に突入しますが、2階テナントが11月から3月末頃までお休みなので、2階の休憩スペースを活用してイベントや展示会など開催可能です。営業時間内であれば、机をちょっと並べ替えて団体の打ち合わせや研修も可能でしょう。

1階テナント+割蕎麦「一純」や特産品販売コーナーは通年営業です。厚田区の皆さんにも買い物、食事を楽しんでいただき、地域の憩いの場として活用いただければと思います。



拡大した野菜コーナー。現在も種類豊富



11月「あつた探遊会」の定例会。休憩スペースで道の駅のコーヒーを飲みながら…

■株式会社あい風（指定管理者）TEL 0133-78-2300/FAX0133-78-2233

COLLABORATION
GELATO Lico Lico BAKERY & PIZZA HOME
1日20食限定!
ジェラパン
¥550-（税込）
ジェラートはLICO LICOさんのミルクとエスプレッソになります
LicoLico と HOME のコラボ商品

MO-RAITON SPECIAL HOT DOG HOME
原田が誇るブランド豚
望来豚の味が
高純度まる一本！
贅沢至極
1日20食限定！
¥650-（税込）

望来豚フランクを使ったHOMEの新製品

2Fテナントは春に期待！

（春までお休みです）



「地産地消とみき厚田店」の海鮮弁当も1F売店で販売し好評でした。

売れてます！

「妹尾豆腐店」の手作り豆腐



今、道の駅の人気商品。本店で買い逃した方は道の駅へ！

厚田とびっくす



ジャガイモの袋詰めを楽しむ家族連れ

8月～あつた夏祭り！俺たちの2019

8月4日（日）～厚田支所駐車場

厚田の夏の恒例事業となった「あつた夏祭り」。区内の農漁業青年たちが実行委員会を組織して開催しています。おなじみのホタテ焼き、新鮮な野菜の販売はもちろん、地域おこし協力隊今野隊員のオペラやゲームなどもあり、たくさんの方が厚田の夏を楽しみました。

9月～11月サケ定置網漁終了、そして…

9月から始まった今年のサケ定置網漁も終了。厚田区では前半は昨年を上回る好調な滑り出しも、その後伸び悩み昨年以上回ったものの、過去5年間の平均に対して約7割の漁獲数となりました。

石狩市全体でも平均の7割弱の漁獲量。来年こそ豊漁を期待しましょう。

そして…次はハタハタ！ここ数年は11月中旬など早い時期から獲れ始めていて、浜の母ちゃん達も今、飯寿司づくりに大忙し！

ニシンの時期も待ち遠しいですね！



サケ定置網へのかわいらしい来訪者？に思わずにっこり！



笹原さん御年91歳（右から2人目）

10月～昭和20年代の厚田鯨漁と吉葉山を探求

10月18日（金）岩内町郷土資料館

厚田の歴史を学習し深掘りしている「あつた探遊会」が、厚田の鯨漁と第43代横綱「吉葉山潤之輔」等の話を聴くため岩内町の笹原幹雄さんを訪問。なぜ岩内に？

吉葉山は現在の厚田区安瀬出身。笹原さんは昔この地区で鯨漁を営んでいた会社「マルダイ笹原」という網元のご子息。吉葉山が若い頃同社で働いていたそうで、当時の様子をお話しいただけることになりお邪魔した次第です。

笹原さんは、「吉葉山は人一倍大きな体で普通の人々が2回で荷物を運ぶところ1回で運んでいた」と懐かしく話されていました。

吉葉山の資料は過去「あつた資料室」で展示されていましたが、現在道の駅ではパネル1枚のみとなっています。厚田の偉人「吉葉山」について、もっと探求して新たに展示出来ればいいですね。



現存する番付表や等身大パネル。すぐにも展示可能？

厚田区各小中学校の閉校記念式典が開催されました

10月26日（土）に、厚田小学校と中学校の閉校記念式典が開催されました。当日は来賓の方々や児童生徒、保護者の方々に加え、両校のOB・OGや歴任教職員、そして地域の方々など、非常に多くの方々に参加していただき、両校の長い歴史と、それを支え続けて下さった方々の思いを改めて感じることでできる式典となりました。校歌や児童生徒の発表もあり、子どもたちは200名を超える参列者の前で、堂々とした立派な姿を見せてくれました。続いて開かれた閉校のつどいは、PTAによる手作りの石狩鍋といくら丼の提供もあり、厚田の秋の味覚を味わいながら両校の思い出を振り返る、温かな会となりました。

厚田小学校、厚田中学校はこの3月で閉校となりますが、厚田の魂や想いを次年度開校する厚田学園に引き継いでいきたいと思っております。これまで両校を支えてくださった地域の皆様に、改めて感謝すると共に、これからも引き続き厚田学園にご支援賜りますようお願い申し上げます。

（厚田小学校・中学校）



11月10日（日）石狩市立聚富小中学校の閉校記念式典が終了しました。200名を超える多くの方々に参加していただきました。

今年の1月から実行委員会を組織し、全体で共通理解を図り準備を進めてきました。

式典中の子どもたちの発表は本当に立派でした。劇の中では、聚富小中学校の特色ある取組が思い出のスライドとともに「聚富ベスト10」という形で紹介されました。閉校はさびしいことですが、この校舎とここから見える景色、数々の思い出はいつまでも心の中に残り続けます。



最後に、会場の皆さんと共に「学校坂道」を合唱しました。「この坂道のぼったらぼくの学校があります」という歌詞に気持ちをのせ発表を終えました。

式典終了後「聚富の子どもたちは素晴らしいね。本当にいい発表だった。」とたくさんの方々からお褒めの言葉をいただきました。

聚富小中学校を支えてくださっているすべての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

（聚富小中学校）

厚田区の人口・世帯数（令和元年10月末現在）

	【厚田区】	【前年同月比】	（石狩市全体）
人口	1,789人	<▲71人>	58,284人
男	904人	<▲29人>	28,161人
女	885人	<▲42人>	30,123人
世帯数	995戸	<▲24戸>	27,853戸



今年も厚田中央クリニックと厚田小学校前にイルミネーションが点灯しました！

発行：厚田区地域協議会（あったかニュース編集委員会）

TEL 78-2012 FAX 78-2718（厚田支所地域振興課）